

工事説明書付き 取扱説明書 自然給気口

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。品番 **FY-GKF43L**





- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- ・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。		してはいけない内容です。
	注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。		実行しなければならない内容です。


 **警告**


共通


 **禁止** 絶対に分解したり修理・改造しない
火災・感電・けがの原因となります。
●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理に関するご相談窓口」へご相談ください。

 **注意**

工事説明書


 **禁止** 炎があたるおそれのある場所には取り付けない
着火して火災となるおそれがあります。

 **注意** 天井には取り付けない
風圧シャッターが動きません。


 **注意** 本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをすることがあります。

部品は確実に取り付ける
落下により、けがをすることがあります。

本体は、十分強度のあるところにしっかり
取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをすることがあります。

 **注意**

取扱説明書

 **重要** 設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する
けがをすることがあります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する
万一の場合、落下により、けがをすることがあります。

お手入れの際は、ゴム手袋を使用する
板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

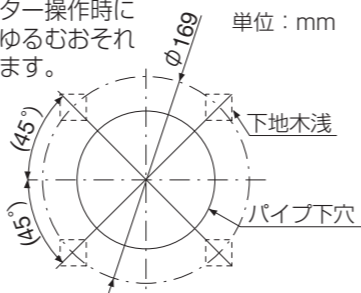
本体は、しっかり取り付いているか、
確認する
落下により、けがをすることがあります。

- お願い**
- ・お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。変形、変質の原因となります。
 - ・お手入れの際は、台所用中性洗剤をお使いください。
 - ・お手入れの際は、高い所で作業となりますので、ホコリの落下と足場には十分ご注意ください。
 - ・特に寒いときや、室内湿度が高いときは、本体表面や内部に結露が発生することがありますので布などでふき取ってください。
 - ・高温(40℃以上)になる場所や台所など油煙の発生する場所に取り付けしないでください。本体の変形や破損の原因となります。
 - ・薬品や特殊ガスを使用する場所に取り付けしないでください。本体の変形や破損の原因となります。



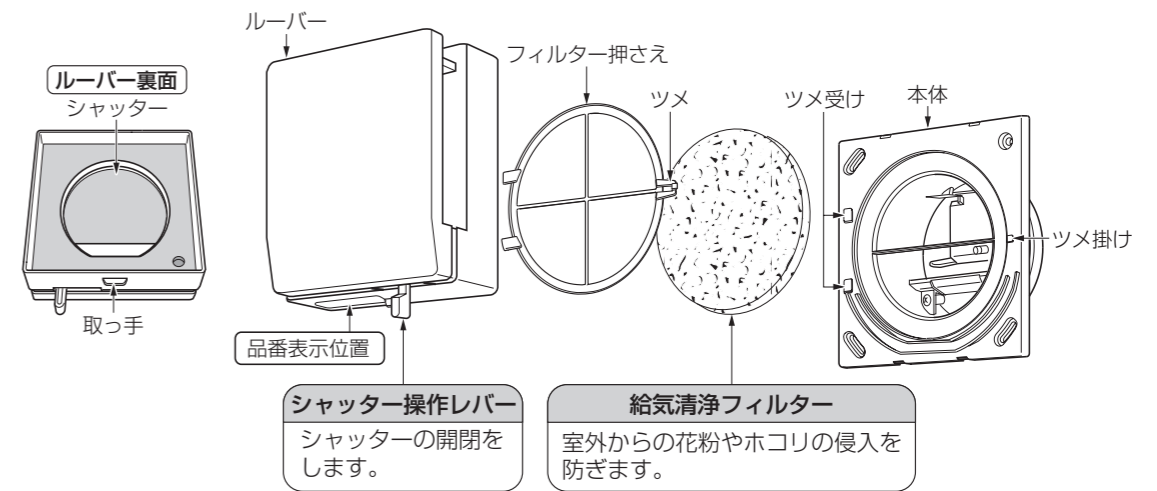
・石こうボードに取り付ける場合は、下地木浅または市販の石こうボード用アンカーを使用してください。

シャッター操作時にねじがゆるむおそれがあります。



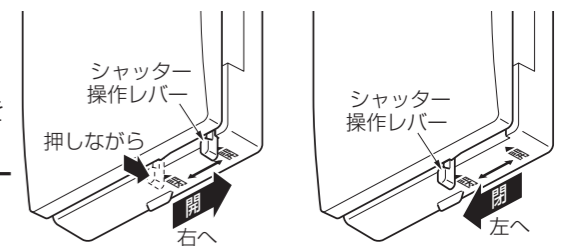
各部の名前 (品番表示位置)

●品番をご確認ください。(修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります)



使いかた

- 通常はシャッター操作レバーを最後まで右に動かし、開状態にしてください。
 - ・外の騒音が気になる場合には、シャッター操作レバーを最後まで左に動かして、閉状態にしてください。
 - ・吹雪や台風などの雪や雨・風の強いときには、一時的にシャッターを閉じてください。(水の浸入防止のため)
- シャッターを閉じてから開状態に戻す場合は、壁側にシャッター操作レバーを軽く押しながら右に動かしてください。

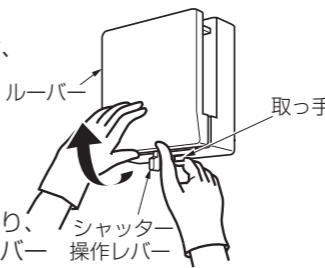


お手入れのしかた (1か月に1回程度)

ルーバー

■はずしかた

- ①シャッターを閉じる。
- ②ルーバーの取っ手に指を引っ掛け、ルーバーを落下させないように手をそえて手前に引いてははずす。

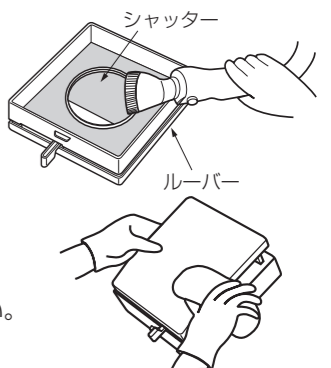


○お願い

・シャッター操作レバーをつかんだり、ルーバーの開口に手をかけてルーバーをはずさないでください。破損の原因となります。

■汚れをとる

- ①ルーバー裏面のシャッターや周囲のホコリを掃除機で吸い取る。
- ②台所用中性洗剤を浸した布でルーバー表面のホコリをふきとったあと、からぶきをして水けをよくふきとる。



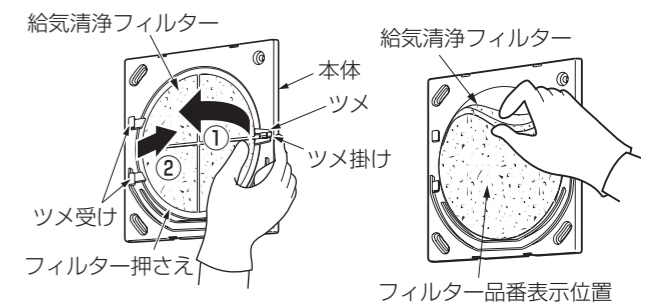
○お願い

・ルーバーは分解しないでください。破損の原因となります。

給気清浄フィルター

■はずしかた

- ①フィルター押さえのツメを手前に引き、ツメ掛けからははずす。
- ②フィルター押さえを矢印方向に引き、ツメ受けから取りはずす。
- ③給気清浄フィルターの上部をつまんで取り出す。



■汚れをとる

- 掃除機でホコリを吸い取る。
- 汚れがひどい場合は
- ①台所用中性洗剤を入れたぬるま湯に浸し、押し洗う。(もみ洗いはしないでください。縮むことがあります。)
 - ②自然乾燥させる。(熱による乾燥はしないでください。変形・変質の原因となります。)

○お願い

※フィルターは半年に1回を目安に水洗いしてください。
※5~6回の水洗いを目安に別売の給気清浄フィルター(取替用)と交換してください。
給気清浄フィルター(取替用)は、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めください。
※使用済みフィルターは、お住まいの地域の処理方法に従って廃棄してください。
材質: モダアクリルとポリエステルの複合

給気清浄フィルター(取替用)
FY-FB12

お手入れのしかた (続き)

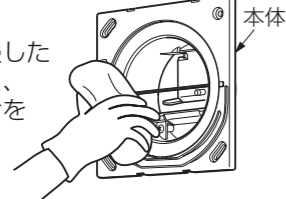
本体

「給気清浄フィルター」のはずしかたに従って給気清浄フィルターをはずし、本体を壁に取り付けたまま、本体などのホコリを掃除機で吸い取る。

掃除機ノズル

■汚れをとる

台所用中性洗剤を浸した布でふきとったあと、からぶきをして水けをよくふきとる。

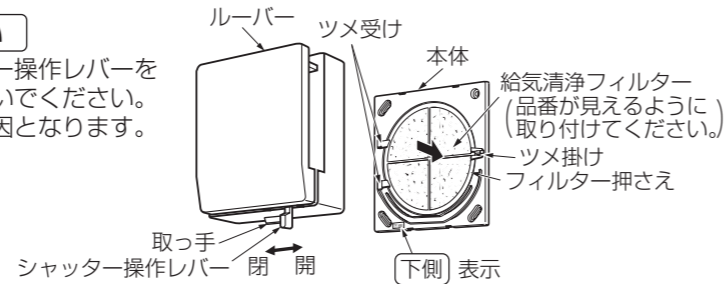


お手入れ後の組み立ては

- ①「給気清浄フィルター」のはずしかたと逆の順序で給気清浄フィルターを取り付ける。
●フィルター押さえは確実にツメ受けに挿入し、ツメ掛けに引っ掛けてください。
- ②ルーバーの「下側」表示と、本体の「下側」表示を合わせて、ルーバーを最後まで確実に押し込む。
- ③シャッター操作レバーを操作してシャッターを開ける。

お願い

シャッター操作レバーを押さえないでください。破損の原因となります。



アフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

修理を依頼されるときは

前ページの「使いかた」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	自然給気口
●品番	FY-GKF43L
●故障の状況	できるだけ具体的に

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ()	-
お買い上げ日	年 月 日

●診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

●補修用性能部品の保有期間 **6年**

部品代 部品および補助材料代

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

出張料 技術者を派遣する費用

■転居や贈答品などでお困りの場合は、下記に記載のご相談内容に応じた窓口にご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

換気送風商品 使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-314**
受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

■FAX **0570-044-500**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

家電専門店・量販店でご購入されたお客様へ

パナソニック 修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-554**

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

■FAXフリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様へ

パナソニック ライフソリューションズ 修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル **0120-872-150**

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6906-1090**

【受付時間】
月~土 / 9:00 ~ 19:00
日・祝日・年末年始 / 9:00 ~ 18:00

パナソニック ライフソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

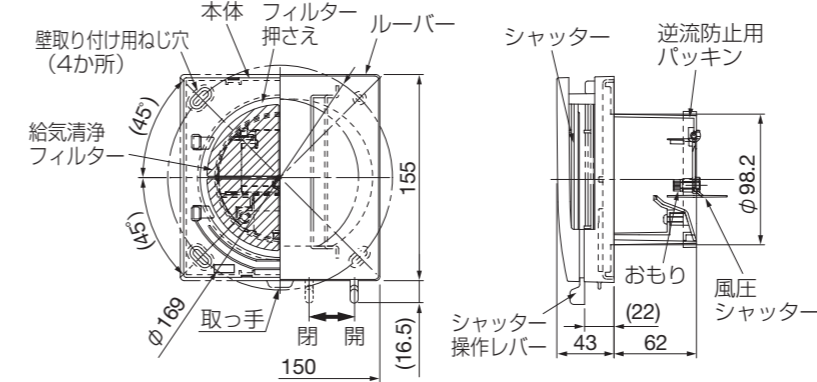
・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

工事説明書

各部の名前と寸法

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの (別売品) 以外は使用しないでください。

単位: mm



付属品

- ねじ……………4個(SUSφ4×30L)
- 取扱説明書………1冊 (必ずお客様にお渡しください)

施工方法

以下の手順にしたがって施工してください。

■壁厚 110 mm以上

●壁厚が110~140 mmの場合は薄壁用の屋外フードを使用してください。

■防火ダンパー付き屋外フードを使用する場合 壁厚 140 mm以上

①あらかじめ自然給気口取り付け位置に内径φ100の貫通パイプ (市販品) を打ち込む。

●パイプは屋外側へ下向きに1/100~1/50の勾配を設けてください。

●雨水浸入防止は必ずおこなってください。

●パイプが屋外先端まで配管されているか確認してください。

●石こうボード端面からのボード粉の飛散防止のため、内壁面開口部およびその周囲をコーキングしてください。アルミテープでふさぐのも効果的です。

●石こうボードの粉がパイプ内に飛散している場合は、清掃してください。

②風圧シャッターを固定しているテープをはがす。

③室内の必要換気量に合わせておもりを設定する。
(換気量とのバランスを考慮する必要があります。)

工場出荷状態 → 30 m³/h設定

はずす → 20 m³/h設定

(おもりの他に六角ナット、スプリングワッシャーも取り除いてください。)

●おもりははずすときには、ペンチまたは六角棒スパナ (呼び4) をお使いください。

④ルーバーをはずした本体をφ100パイプ (市販品) に挿入し、付属のねじ (4個) で固定する。

●ねじは締め付けすぎないようにしてください。石こうボードが割れる可能性があります。

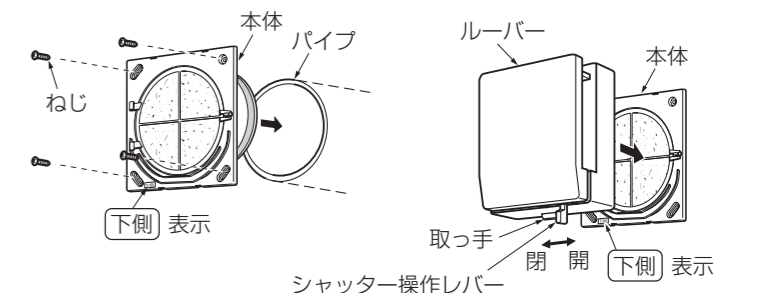
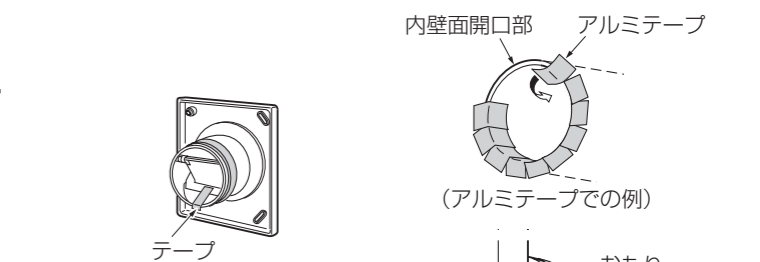
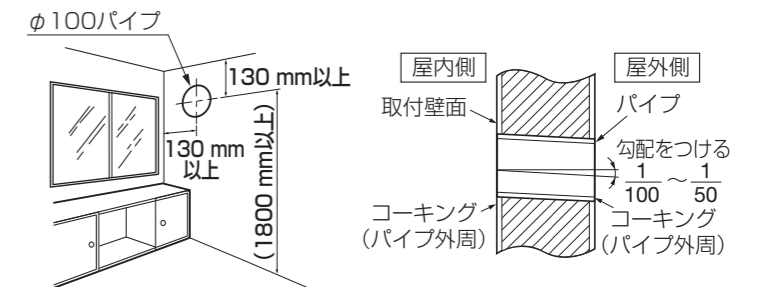
⑤ルーバーの取っ手を本体の「下側」表示に合わせて、最後まで確実に押し込む。

お願い

・シャッター操作レバーを動かして、シャッター開閉ができることを確認してください。

⑥シャッター操作レバーを「開」側にして、シャッターを開く。

⑦屋外フード (別売品) を取り付けます。



パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2019

GKF43L452A-P1810-1059